NIE実践報告

1．タイトル：「新聞記事カルタ」

2．学校名

三重県玉城町立有田小学校

3．実践者名（代表者名）

田中基之

4．学年

第１学年

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

国語　３２名

6．単元（本時の学習課題）名

「カルタをつくろう」

7．目標(狙い)

・　関心をもった新聞記事（写真）から内容や感想を伝える文を考えてカルタを作る。
・　友だちと作品を味わいながら，カルタで仲良く遊ぶことができる。

8．評価の視点

・　新聞記事（写真）に合った文作りができているか。
・　友だちの作品のよさを味わいながら，カルタ遊びができているか。

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数
（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

・　新聞記事（写真）を紹介する文を考えて，絵札と読み札を作る。２時間
・「新聞記事カルタ大会」を行う。１時間　　合計３時間

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

①新聞記事（写真）を紹介する文を考えて，絵札と読み札を作る。（２時間）
・　１年生には，新聞記事の中で，とくに写真に関心をもたせる。新聞は，子どもたちを惹きつける写真で溢れているからである。事前に学級通信で保護者に協力を依頼し，家庭に届く新聞から，子どもの関心のあるものを３枚以上切り抜かせる。保護者には，記事選びの支援とともに，どんな記事なのかを子どもに簡単に話してもらうようにお願いする。
・　一人ひとりに，記事写真を貼った絵札と読み札の２枚を３組ずつ作らせる。その２枚に，読むときのリズムも考え，できるだけ歯切れよい，短い言葉で内容や感想を紹介する文を書かせる。
②「新聞記事カルタ大会」を行う。（１時間）
・　できたカルタを使って，学級イベント「カルタ大会」を開く。一人ひとりが活躍できるように，また，多くの目で審判ができるように，学級を前半と後半に分けて，カルタを取る子ども・審判をする子どもとする。読み札は，担任か，審判のどちらかで読む。カルタ大会の上位にミニ賞状を贈ることを事前に伝える。
・　学習後，廊下壁面にカルタ作品を掲示して，子どもが自由に鑑賞できるようにする。

11．児童・生徒の反応、感想・意見

・　「あきかぜに　ゆれるすすきが　きれいだな」「ヘリコプター　つぎつぎとびたち　空のショー」「しゃんはいばんぱく　わたしもいきたかったなあ　もうおわるんだって」といった素敵な作品ができた。
・　活動後の感想には，家庭での記事選び，カルタ作り，カルタ大会の楽しさについて書かれていた。

12．成果と課題

・　子どもたちは，家庭や保育園でもカルタを体験しているので，できるだけ短く，リズムのよい言葉遣いで，内容や感想を文にまとめようとしていた。適切な言葉を選びながら文を書く力となった。
・　子どもたちは，美しい風景の写真，かわいい動植物の写真を選んでいることが多かった。友だちの選んだ写真に惹きつけられ，学習後に掲示された作品を休み時間に眺め，どんな出来事なのかと文を読む姿がたくさんあった。